

## こもれび新聞



## 関節炎のおはなし



皆さんは関節の痛みを感じたり、動きにくいと感じることはありませんか。何日も痛みが続くと心配になりますよね。

日本では1日当たり人口1億3000万人に対して6100万人が関節炎で通院していて外来受診率は年々増加傾向にあると言われています。

わんちゃん、ねこちゃんも同じようにあらゆる年齢で発症する痛みの出る疾患に変形性関節疾患があります。進行性の病気でわんちゃんでは8歳以上で5頭に1匹（大型犬は小型犬の2倍）、ねこちゃんでは2.5頭に1匹（6歳以上で1.6頭に1匹、12歳以上で1.1頭に1匹）で発症し加齢に伴って悪化します。軟骨がすり減り骨同士がぶつかり合い変形することで元に戻らなくなり痛みがでます。初期の症状では階段の上り下りや車に飛び乗ったりなど軽快な動きができなくなります。重度になると歩けなくなってしまふことがあります。変形性関節症は完治させることは難しいですが早期に発見して治療に取り組むことで痛みを緩和することができます。

## 治療

## 薬

炎症を抑える飲み薬があります。

最近ではわんちゃん、ねこちゃん専用の痛み止めのお注射が開発され、副作用が少なく1回の接種で約1カ月間効果が持続します。



## 体重の管理

食事を調整することで体重を適正に調整します。

減量もしたいけどおやつをあげたい！そんな時は食事の量を減らしたり低カロリーの食事を与えてカロリーをコントロールして下さい。

わんちゃん、ねこちゃんの体重が適性かどうか、さらに減量する必要があるのかどうか分からない場合は獣医師に相談して下さい。

## 運動

筋肉を維持するために適度な運動が必要になります。

関節炎のわんちゃんでは関節に負担をかけるジョギングやボール投げは避け、適度な散歩に毎日連れて行きましょう。

関節炎のねこちゃんでは高いところに登らなくなったり、爪とぎをしなくなったり動かない時間が多くなることがあります。グルーミングをしなくなる、身体を触ると嫌がるなど普段と様子が違うと感じることがあれば獣医師に相談して下さい。

## サプリメント

EPAやDHAという必須脂肪酸を含んだサプリメントを使用することが多いです。

軽度の炎症を抑制する効果があり食事に加えると関節の痛みが緩和されると言われています。



## フード

関節の炎症や健康に配慮しウコン、ポリフェノール、コラーゲン、コンドロイチン硫酸、グルコサミン、必須脂肪酸やビタミンE、ビタミンCを含んだお食事が 있습니다。

# 肛門腺絞りのやり方



肛門腺とは

においの分泌液を溜める袋状のもので犬同士の情報交換のために使われています。

肛門を時計盤に例えると4時と8時の方向に分泌腺があります。

ダックスフント、レトリバー、スパニエルは肛門腺に異常を起こしやすいと言われています。

通常うんちと一緒に分泌され袋の中は空っぽですが分泌液が詰まっている状態（硬いブドウのような状態）の場合は絞る必要性があります。

溜まり具合はその子に応じて変わりますが溜まりすぎてしまうと炎症を起こして破裂してしまう場合もあります。ご自宅や病院で定期的に絞って予防をしましょう。



①動物のしっぽを優しく持ち上げる



②肛門腺を触って確認



③下から上に押し上げる



④お尻を綺麗にする



ねこちゃんも敏感な子が多いのでご自宅ではなく病院で肛門腺を絞ることをお勧めします。

初めて肛門腺を絞る方は来院時にいつでもお声がけください。



トリミングやってます!

月・火・土曜日に実施しています。  
※水・金曜日にも実施する場合があります。

お電話 046-206-4539

もしくは  
トリミング専用LINEにて  
ご予約を承っております。

instagramに掲載中!!



## 公式LINEアカウント

お知らせやお得なクーポンを配信しています♪  
フード注文、トリミング予約もできます!

下記のQRコードを読み込んでいただくか、  
LINEで『こもれびペットクリニック』と  
検索してください。



おともだち登録  
お願いします。



〒243-0410  
海老名市杉久保北4-3-11

046-206-4539

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00   12:00	🐾	🐾	🐾	🛑	🐾	🐾	🐾
16:00   19:00	🐾	🐾	🐾	🛑	🐾	🐾	🛑

🐾 ...8:00-13:00